

解答は全て解答用紙に書きましょう。

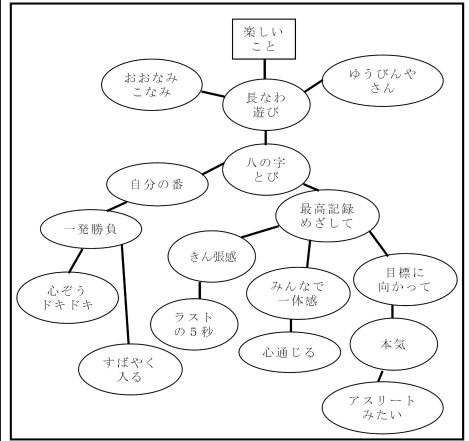
**問題 1**

国語の時間に短歌の学習をしたかおるさんの学級では、地域の短歌サークルの谷さんたちを招いて「楽しいこと」というテーマで短歌をつくり、歌会をすることにしました。次の【短歌の表現のよさについての交流】、【かおるさんのメモ】、【かおるさんの短歌】、【谷さんの意見】を読んで、あとの問い(1)～(5)に答えましょう。 ※歌会…短歌などをつくって発表し、感想を伝え合う会

【短歌の表現のよさについての交流】 ※                    は、短歌から想像できる様子や気持ちなど

<p>①算数の授業中には灰色の猫が頭の中をひっかく</p> <p>算数がわからない。まるで猫のつめでひっかかれるみたいにずきずきしてきいた。</p>	<p>②すいか割り力をこめて振りかざす ああその音がなんともいえぬ</p> <p>まっ赤にわたすすいかのおいしそうなこと。一げきだ。うまいくいつたな。</p>	<p>③シャカシャカとマラカスみたいに音たてて母さんいつも米ときワルツ</p> <p>お母さんのお米ときは、リズムにのって楽しそう。わたしもこんどやってみようかな。</p>	<p>④バスケットさせた試合であと二秒 今放たれた逆転シュート</p> <p>逆転こそ勝負のおもしろさ。さいごのさいごまで力をぬかないのがスポーツマンだ。</p>	<p>⑤木の葉散る風がふかくたびおどり出す 風がとまれば時とまるかな</p> <p>時はながれてゆくものだってだれがいったのだろう。風がとまれば、時がとまる感じ。</p>
--	---	--	---	---

**【かおるさんのメモ】**



**【かおるさんの短歌】**

はじめよう今日もみんなで八の字を記録めざして長なわ遊び

**【谷さんの意見】**

どのような場面なのかはわかりましたよ。表現を工夫すると、場面の様子やかおるさんの気持ちが、もっと伝わると思いますよ。「長なわ遊び」を別の言葉に書き直してみるとよいのではないのでしょうか。



(監修：NHK学園 『イラスト子ども短歌①心をつめて』『イラスト子ども短歌②からだで感じて』『イラスト子ども短歌③いろいろな想いを』から)  
谷さん：自分たちが短歌をつくる時の参考にするために、①から⑤までの短歌のどのような表現によさを感じたかについて交流してみました。  
しのぶ：短歌の五・七・五・七・七に合せて声に出して読んでみました。どの短歌もリズムがよくて、何度も読みたくなりました。  
あきら：ぼくは、①と②の短歌が好きです。感じたことを「うれしい」などの気持ちを表す言葉ではなく、自分らしい言葉で表しているのがよいと思います。  
かおる：そうですね。①の短歌の「灰色の猫が頭の中をひっかく」という表現から、【 a 】様子を想像しました。②の短歌の「ああその音がなんともいえぬ」からは、すいか割りが【 b 】と思う気持ちが伝わりました。  
しのぶ：③、④、⑤の短歌は、出来事の様子を工夫して表現していますね。③の短歌では、米ときの様子を「シャカシャカ」という擬音語で表現しています。  
かおる：擬音語を使うことで、【 c 】効果があると思います。「マラカスみたい」、「ワルツ」という言葉からも、楽しそうな米ときの様子を想像しました。  
しのぶ：④の短歌では、「二秒」という具体的な数字を使って、様子を表現していますね。その場の臨場感が伝わってくる表現だと思いました。  
あきら：⑤の短歌では、木の葉が風にふかれる様子を「おどり出す」と例えています。例えを使うと、風景や様子を印象的に伝えることができると思います。

- (1) かおるさんたちは、短歌をつくる参考にするために5つの短歌について、【短歌の表現のよさについての交流】を行いました。次の問いア～ウに答えましょう。
- ア かおるさんは、しのぶさんの「短歌の五・七・五・七・七に合せて声に出して読んでみました」という言葉を聞いて、読みやすいように、五音と七音の句切れに線( / )を引いて、声に出して読んでみることにしました。解答用紙の【例】のように、③の短歌の句切れに線( / )を引きましょう。
- イ かおるさんは、【 a 】と【 b 】で短歌から想像した様子や伝わってきた気持ちについて、また、【 c 】で擬音語の効果について発言しました。【 a 】と【 b 】に入る適切な言葉を、それぞれの短歌の                    から8文字以内でぬき出して書きましょう。また、【 c 】に入る適切な言葉を、5字以上10字以内で考えて書きましょう。
- ウ かおるさんは、あきらさんの「木の葉が風にふかれる様子を『おどり出す』と例えています」という言葉を聞いて、例えが使われている短歌が他にもあることに気がきました。例えが使われている短歌を、①～④の中から全て選び、番号で答えましょう。
- (2) かおるさんは、短歌の題材を決めるために、「楽しいこと」というテーマについての考えを【かおるさんのメモ】に工夫してまとめました。かおるさんの工夫として最も適切なものを、次のA～Dから1つ選び、記号で答えましょう。
- A 2つの事がらについて、共通する特ちょうとそれぞれの特ちょうを分類している。  
B 複数の事がらについて、似ているものどうしをグループにして名前を付けている。  
C 1つの事がらについて、そこから考えや物事をつないだり、広げたりしている。  
D 時間や事がらの順序にそって書き出し、進め方や順序、今の位置を確かめている。
- (3) かおるさんは、歌会で【かおるさんの短歌】を発表しました。すると、谷さんから【谷さんの意見】をもらいました。そこで、かおるさんは、【短歌の表現のよさについての交流】を思い出したり、【かおるさんのメモ】を見直したりしながら、【かおるさんの短歌】の「長なわ遊び」を別の言葉にすることにしました。あなたなら、どの言葉にしますか。【かおるさんのメモ】にある「心通じる」、「ラストの5秒」、「アスリートみたい」の中から1つ選び、解答らんに書きましょう。また、その言葉を選んだ理由を、次の〈条件〉に合わせて書きましょう。
- 〈条件〉・「感じたこと」、「数字」、「例え」のいずれかの言葉を使って書くこと。  
・30字以上50字以内で書くこと。
- (4) かおるさんは、歌会の最後に、短歌サークルの方に次のような【お礼のあいさつ】をしました。このあいさつのよいところを、次のA～Dから2つ選び、記号で答えましょう。
- 【お礼のあいさつ】**
- A 敬語を使って感謝の気持ちを述べているところ。  
B 同じ言葉で、くり返し感謝を述べているところ。  
C 感謝している内容を具体的に述べているところ。  
D 短歌を一首取り上げて感謝を述べているところ。
- (5) 「楽しいこと」というテーマで、あなたならどのような短歌をつくりませんか。次の〈条件〉に合わせて一首つくりましょう。
- 〈条件〉・学校生活の中での「楽しいこと」を取り上げて短歌にすること。  
・短歌のリズムに合わせて三十一音でつくること。ただし、一音か二音は多くても少なくてもよいこととする。



今日は、さまざまな見方や感じ方を知ることができ、とても楽しかったです。共感できる短歌がたくさんありました。また、わたしたちの短歌にアドバイスをくださったおかげで、とてもよい短歌をつくることができました。歌会をいっしょにしてくださいとありがとうございました。

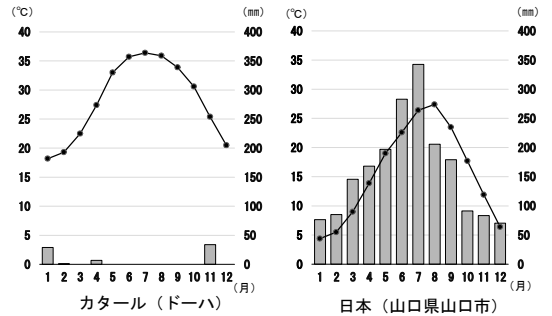
**問題 2**

ゆうきさんのグループは日本とつながりのある国を調べて、社会の時間に発表することにしました。あとの問い(1)～(3)に答えましょう。

(1) 次の文章は、発表の準備をしているゆうきさんとひかりさんの会話の一部です。これを読んで、あとの問い①～③に答えましょう。

ゆうき：わたしは、この前、サッカーのワールドカップがあった、カタールについて調べてみたよ。  
 ひかり：ワールドカップは、これまで毎回7月くらいに行われていたけれど、今回初めて時期をずらして11月から12月の間に行われたことでも話題になっていたね。  
 ゆうき：そうだね。カタールの気候を調べてみたけれど、図1から、これまでの大会と時期をずらした理由がわかるよ。例えば、わたしたちの住んでいる山口県と気候を比べると、(あ)。  
 ひかり：この資料を見ると、カタールの降水量がすごく少ないのが気になったよ。飲み水など生活に使う水は、足りているのかな。  
 ゆうき：海の水を飲むようにもしているみたいだよ。カタールの水に関係することで協力している、日本の会社があることが調べてわかったよ。  
 ひかり：協力関係といえ、カタールと日本の貿易はどうなっているのかな。  
 ゆうき：図2のようになっているよ。ここからは、(い)ことがわかるね。

図1 気温(折れ線グラフ)と降水量(棒グラフ) (1991～2021年平均)



(気象庁資料により作成)

① 図1は、カタールと日本の平均気温と降水量をまとめたものです。図1を参考に、これまでの大会と時期をずらしてワールドカップが行われた理由を考えて、(あ)に入る文章を書きましょう。

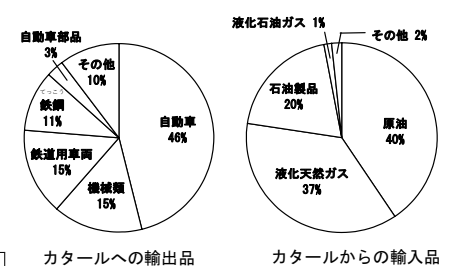
② 図2は、日本のカタールに対する貿易額の割合を表しています。図2を読み取り、(い)に入る文章として最も適切なものを、次のA～Dから1つ選び、記号で答えましょう。

- A 日本は、カタールから輸入する部品を利用して自動車を製造している
- B カタールからは、エネルギーになるものを多く輸入している
- C カタールからの輸入額とカタールへの輸出額は同じくらいである
- D 日本が最も多くの原油を輸入しているのは、カタールである

③ ゆうきさんは、インターネット上で、カタールの小学校に通っている児童がカタールの小学校の日常の様子を書いた【英文】を見つけました。この【英文】からわかる日本の小学校とのちがいを日本語で1つ書きましょう。

【英文】 I go to school on Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday and Thursday.  
 I go to school at 6:50 and I go home at 13:00. I usually eat lunch at home.

図2 日本のカタールに対する貿易額の割合(2020年)



カタールへの輸出品

カタールからの輸出品

(財務省資料により作成)

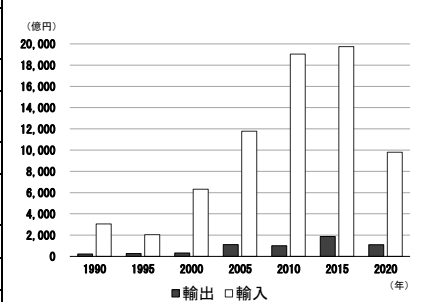
(2) ゆうきさんたちが発表の準備をしているときに、先生から「カタールと日本の関係についても調べてまとめてみるといいよ。」とアドバイスをもらいました。そこで、ゆうきさんは、図3の年表を作成しました。次の文章は、図3と図4を見ながら話している、ゆうきさんとまさおさんの会話の一部です。これを読んで、あとの問い①～③に答えましょう。

ゆうき：カタールと日本が国交を結んだのは約50年前で、思っていたよりも最近のことだと思ったよ。  
 まさお：図3の年表から、カタールと日本はよい関係が築けていることがわかるね。図4からは、どんなことがわかるかな。  
 ゆうき：図4のグラフを見ると、日本のカタールに対するア額は、イ額を常に上回っているね。  
 まさお：この年表で2回目にカタールの首長が来た年のア額は、カタールで20歳以下のサッカーの大会があった年と比べると、約イ倍になっているよ。  
 ゆうき：まさおさんが言うように、日本にとってカタールは大切な貿易相手国の1つだと言えそうだね。  
 まさお：カタールも、日本のことを大切な国の1つだと考えているのではないかな。

図3 カタールと日本の関係年表

1971年	カタールと日本が国交を結ぶ。
1978年	日本の内閣総理大臣が初めてカタールを訪問する。
1984年	カタールの首長が初めて日本を訪問する。
1995年	カタールで20歳以下のサッカー国際大会が行われ、日本が出場する。
2005年	カタール航空が日本への直行便を始める。
2011年	東日本大震災でカタール政府から支援を受ける。
2013年	日本の内閣総理大臣がカタールを訪問する。
2015年	カタールの首長が日本を訪問する。
2022年	カタールでサッカーのワールドカップが行われ、日本が出場する。

図4 日本のカタールに対する貿易額の推移

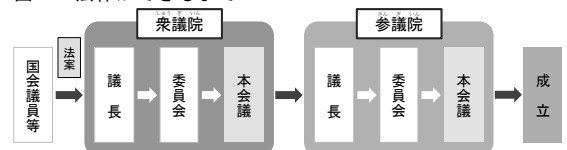


(外務省および財務省資料により作成)

- ① 図3と図4を参考にして、ア～イに当てはまる言葉や数をそれぞれ答えましょう。ただし、イは整数で答えましょう。  
 ② まさおさんが、カタールと日本はよい関係が築けていると考えたのはなぜでしょうか。図3と図4からカタールと日本の関係について読み取ることでできる内容として適切なものを、次のA～Dから全て選び、記号で答えましょう。  
 A たがいの国の政治家が行き来しているから B 1990年以降、貿易額が増え続けているから  
 C カタールから来る人が毎年増えているから D 災害のときにカタール政府が支援してくれたから

③ まさおさんは図3を見ながら、国会で法律を成立させて、東日本大震災の復興に向けた計画的な取組が進められたことについて、授業で学んだことを思い出しました。国会には、図5のように衆議院と参議院の2つの話し合いの場があります。このように、話し合いの場が2つあるのは、どのようなよいことがあるからでしょうか。図5を参考にして説明しましょう。

図5 法律ができるまで



(3) ゆうきさんは発表の最後に、国際理解を進めることの大切さを学級の人々に伝えようとしています。これから世界の人々とよい関係をつくるために、あなたが大切にしたいことはどのようなことですか。これまでの自分の経験をもとにして、200字程度で書きましょう。

**注意**

- 1行目の1マス目から書き始めてください。段落を設けずに続けて書きましょう。
- 書き終えたあと、付け加えたり、けずったりしてもかまいません。そのときは全部消して書き直す必要はありません。次の例のように直しましょう。

(例) 

ま	た	、	今	ま	で	に	し	て	き	た	こ	と	を	生	か	す	こ	と	で
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---